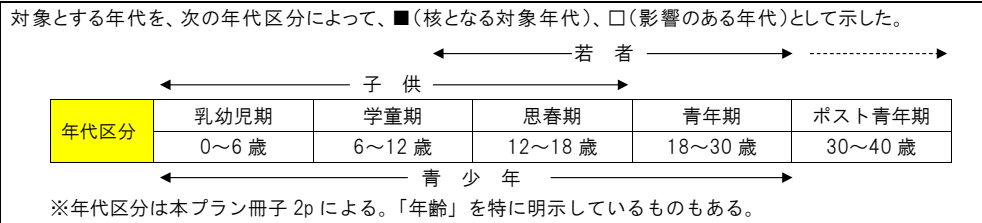


資料 2

別紙 主な取組の対象とする年代と進捗状況の一覧 (案) 第3回青少年問題協議会資料

令和2年度進捗状況報告書の概要 夢へはばたけ！ふじのくに若い翼プラン第3期静岡県子ども・若者計画一

事務局：教育委員会 社会教育課



対象とする年代 ■核となる対象年代 □影響のある年代		乳 幼 児 期	学 童 期	思 春 期	青 年 期	ポ ス ト 青 年 期	主 な 取 組 の 進 捗 状 況
主な取組の進捗状況							
◎ 前倒しで実施 / 想定を上回る実績・成果がある(含:見込み)							
○ 計画どおり実施 / 概ね想定どおりの実績・成果がある(含:見込み)							
● 計画より遅れている / 想定を下回る実績・成果(含:見込み)であるため、より一層の推進を要する							
基本方針1 すべての子供・若者の健やかな成長と自立に向けた支援							
1(1)自己形成への支援							
1(1)ア 規範意識、自他を尊重する意識・態度の育成							
①道徳教育・人権教育の推進							
1	道徳教育推進地域の設置		■	■			●
2	人権教育の手引き(人権教育指導資料)の作成・活用	■	■	■			○
3	人権教育研究指定校における研究の推進と成果の普及		■	■			○
4	出前人権講座、講演会・研修会等の開催	■	□	□	□	□	●
5	テレビ・ラジオCMの放映、SNSによる情報発信、駅や店舗へのポスターの掲示等	■	□	□	□	□	○
6	男女共同参画に関する意識啓発の推進	□	□	□	■	■	○
7	教職員等を対象とした男女共同参画に関する研修の実施		□	□	■	■	○
②思いやりの心を育む取組の推進							
8	私立高等学校への保育・介護体験実習の促進			■			○
9	保育・介護体験実習の実施(全県立高校)			■			●
10	「声かけサポーター」の養成				■	■	○
11	団体等が実施する「合理的配慮の提供」の研修等への支援				■	■	○
1(1)イ 自然体験・文化・スポーツ活動の推進							
①自然とふれあう機会の充実							
12	青少年教育施設の管理・運営・指導		■	□	□		○
13	指定管理者による民間のノウハウを活かした「県立森林公園」、「県民の森」の運営	□	■	■	□	□	●
②文化・芸術に触れる機会の充実							
14	ふじのくに地球環境史ミュージアム 体験型講座の実施、移動ミュージアムの開催	□	■	■	□	□	●
15	富士山世界遺産センター 出前講座などの実施	□	■	■	■	■	●
16	富士山の日運動の推進	■	■	■	■	■	○
17	世界遺産富士山・韭山反射炉に関する県民講座の実施	□	□	■	■	■	○
18	ふじのくに茶の都ミュージアム お茶に関する体験メニューやセミナーなどの実施		■	■	■	□	○
19	高等学校文化連盟と連携した高校生の文化活動の推進			■			○
③スポーツ活動に親しむ機会の充実							
20	しずおかスポーツフェスティバル、県民スポーツ・レクリエーション祭の開催	■	■	■	■	■	●
21	地域スポーツクラブ間の情報交換等を行う交流事業の実施				■	■	●

22	スポーツ人材バンクの利用による地域人材の活用促進			■				○
1(1)ウ 健康・安全に関する教育の推進								
①体力向上の取組の充実								
23	県内幼稚園・保育所及び商業施設等における親子運動遊びプログラムの普及啓発	■						●
②食育の推進								
24	「新体力テスト」、「体力アップコンテストしずおか」の実施		■	■				○
25	食育啓発リーフレット「朝ごはん食べていますか?」の配布、活用		■	■				○
26	ライフステージごとの食育の推進、市町等への支援	■	■	■	■	■		○
27	児童生徒への静岡茶愛飲の取組推進		■	■	□	□		○
28	食の都の授業の実施		■	□	□	□		●
29	ふじのくに多彩な和の食文化の推進		□	■				●
③様々な健康課題への対応								
30	たばこの害や受動喫煙防止に関する普及啓発の実施		□	■	□	■	■	○
31	アルコール健康障害に関する普及啓発や相談支援の実施							
32	中・高での思春期講座、エイズピアカウンセラー養成講座の開催				■			○
33	HIV・梅毒・性器クラミジア・肝炎ウイルスの検査・相談体制の整備				■			○
34	小・中・高等学校での薬学講座の開催 ※10～18 歳				■	■		○
35	大学生等を対象とした薬物乱用防止講習会の開催 ※18～22 歳						■	○
36	摂食障害に係る講演会や家族教室等の開催並びに医療機関への研修会の実施		■	■	■	□		○
37	思春期健康相談室「ピアーズ ポケット」の運営				■	□	□	○
④妊娠・出産・育児に関する教育								
38	高等学校や大学などにおける出前講座の開催			□	■	□	□	○
39	啓発冊子の作成及び配布による情報提供				■	□	□	○
40	私立高等学校への保育・介護体験実習の促進				■			○
41	県立高等学校での保育・介護体験実習の実施				■			●
⑤交通事故防止対策								
42	中・高1年生全員に自転車ルール・マナー「副読本」の配付				■			○
43	高校で事故事件犠牲者パネル展等の開催				■			●
44	高校生の二輪車グッドマナー講習会の開催				■	■		○
45	交通安全教育指導者研修会の開催					■	■	○
1(1)エ 読書活動の推進								
①生涯を通じて読書に親しむ習慣の確立								
46	乳幼児期を中心とした親子読書の推進	■	■	□	□	■		○
47	読書ガイドブック・ブックリストの活用促進	■	■	■	■	■		○
48	高校生を対象としたビブリオバトルの開催				■	□	□	○
49	学校図書館の機能強化と活用推進		■	■				○
50	県立中央図書館(子ども図書研究室)を中核とした県内図書館、子供の読書活動に関わる団体等の支援	□	□	□	□	□	□	○
②県立中央図書館の充実								
51	専門書を中心とした資料や地域資料の収集・整理・保存・提供	□	□	□	□	□	□	○
52	県内図書館職員を対象とした研修の開催、運営相談	□	□	□	□	□	□	○
1(1)オ 確かな学力の向上								
①授業力の向上								
53	全国学力・学習状況調査分析会(国語・算数(数学)・理科)		■	■				○
54	学力向上推進協議会・学力向上連絡協議会の開催		■	■				●
55	チャ・アップシートや分析支援ソフトの作成と活用促進		■	■				●
56	保護者・教員用動画コンテンツの作成・配信		■	■				●
②学校におけるきめ細かな指導の充実								
57	35人以下学級編成の完全実施(2019)		■	■				○

	対象とする年代 ■核となる対象年代 □影響のある年代 主な取組の進捗状況 ◎ 前倒しで実施 / 想定を上回る実績・成果がある(含:見込み) ○ 計画どおり実施 / 概ね想定どおりの実績・成果がある(含:見込み) ● 計画より遅れている / 想定を下回る実績・成果(含:見込み)であるため、より一層の推進を要する	乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期	主な取組の進捗状況
58	非常勤講師の適正配置、小学校への専科指導教員の配置		■	■			○
59	放課後学習支援の実施			■			○
1(2)社会の変化に適切に対応できる能力の育成							
1(2)ア ICT社会を生きる力の育成							
①教員のICT活用指導力の向上とICT環境の充実							
60	情報教育に関する研修・情報モラルに関する研修等の実施		□	□	■	■	○
61	生徒指導主事研修会におけるインターネットを介した生徒指導事案に関する情報共有	■	■	■	■	■	●
62	パソコン教室用機器の更新、提示用デジタル機器導入等のICT機器の整備		■	■			◎
②親子で考えるルールづくり、大人の学びの促進							
63	「親子で話そう!! 我が家のケータイ・スマホルール」カレンダーの作成・配布		■	■			○
64	ケータイ・スマホルールアドバイザーの養成・活用・フォローアップ		■	■			○
③基本的な生活の充実							
65	「家庭の日」の普及啓発	■	■	■	■	■	○
66	人間関係づくりプログラムの活用促進		■	■			○
④多様な考え方に触れる機会の創出							
67	静岡県生涯学習情報発信システム「まなぼっと」の運営	■	■	■	■	■	○
68	老人クラブと連携した世代間交流の促進				■		○
⑤トラブルの予防と拡大防止							
69	「小中学校ネット安全・安心講座」の推進		■	■			●
70	スクールネットパトロールの実施			■			○
1(2)イ 消費者教育・環境教育の推進							
①自ら学び自立し行動する消費者の育成							
71	出前講座への消費者教育講師の派遣			■	□	□	○
72	地域消費者生活講座の開催	□	■	□			○
②環境教育・環境学習の充実							
73	環境学習指導員養成講座、環境学習フェスティバルの開催	□	□	□	■	□	○
74	環境教育ネットワーク推進会議の開催				□	■	○
75	子ども環境作文コンクールの開催		■	■			○
76	企業の若手社員向け環境教育の実施				■	□	●
77	ふじのくにエコチャレンジ、食べきりキャンペーン、使いきり実践チャレンジの実施	□	■	□	□	□	○
78	ボランティア等との協働による富士山の清掃活動、植生の復元・保全等の実施				□	□	○
79	水の作文コンクールの実施、小学生を対象とした「水の出前教室」の実施		■	■			○
80	森づくり県民大作戦の実施		□	□	□	■	●
81	風力や木質バイオマス発電所等の新エネルギー施設を見学・体験する機会の提供		□	■	■	■	●
1(2)ウ グローバル人材・科学技術人材の育成							
①多文化共生意識の定着							
82	世界の文化と暮らし出前教室の開催やふじのくに留学生親善大使の委嘱・活動支援		■	■	□	□	○
②海外留学の促進							
83	海外留学応援フェアの開催				■		○
84	トビタテ!留学JAPAN地域人材コースを利用した海外留学支援				■		●
③外国人留学生の受入れ促進							
85	留学生への相談会及び電話相談、国際交流イベント、就職支援などの実施				■		○

④海外との交流の促進							
87	モンゴル国(ドルゴビ県を含む)との高校生交流(派遣・受入)				■		●
88	日中青年代表交流の実施				■	■	●
⑤国際化に対応した教育の推進							
89	小学校の外国語教育に関する教員を対象とした校内研修の実施		□	□	■	■	○
90	外国語活動及び外国語教育推進リーダーの育成・活用(2018~20)、効果検証(2021)		□	□	■	■	○
91	青年海外協力隊、青年ボランティア等への教職員の派遣の推進		□	□	■	■	●
⑥専門性を高める教育の充実							
92	スーパーサイエンスハイスクールへの支援、サイエンススクールの取組を支援・普及「日本の次世代リーダー養成塾」への高校生の派遣				■		○
93	高校生アカデミックチャレンジの実施				■		●
94	静岡大学「グローバルサイエンスキャンパス」への高校生の参加促進				■		●
95	「日本の次世代リーダー養成塾」への高校生の派遣				■		○
⑦静岡県立大学・静岡文化芸術大学の教育・研究機能の充実							
96	教育・研究活動のグローバルな展開、地域社会との連携強化などを支援				■		○
⑧高等教育機関の教育・研究機能の充実とその成果の地域還元							
98	ふじのくに地域・大学コンソーシアムの共同研究、公開講座・シンポジウムの開催などの取組を支援				□	■	○
99	静岡健康・長寿学術フォーラムを開催し、本県の健康・長寿に関する研究成果を情報発信				□	■	○
1(3)若者の職業的自立・就労支援							
1(3)ア キャリア教育・職業教育の推進							
①勤労観・職業観の育成							
101	医療を支える人材育成に向けた「こころざし育成セミナー」の実施				■		○
102	「介護の未来ナビゲーター」による情報発信等を通じた理解促進					■	○
103	ふじのくに実学チャレンジフェスタの開催、専門高校等に対する理解促進				■		○
104	高校生ものづくりコンテストの開催支援				■		○
105	ふるさと人材育成事業の実施				■		●
106	技能士がものづくり体験を指導する「IWAZA チャレンジ教室」や技能マイスター出前講座の実施		■	■			○
107	「生きる道」としての仕事を学ぶため、「技芸を産(実学)」の大切さを知る体験、プロフェッショナルな職業や職士の産業の魅力に触れる機会の提供		■	■			○
108	職場見学・職場体験等の促進		■	■			●
109	青年等の新規就農の促進			■	■	■	○
110	林業体験会や就業ガイダンスの開催				□	■	○
111	各技術研究所の見学や体験、研修等の実施	□	■	■	■	□	●
②職業能力を高めるための教育の推進							
112	沼津技術専門学校及び清水技術専門学校の短期大学校化(開校:2021)				■	□	○
113	農林高等学校の専門職大学への移行(開校:2020)					■	○
114	HP、就業フェア等を活用した漁業高等学園の情報発信の強化、漁業高等学園における質の高い少人数教育の継続実施				■	■	○
1(3)イ 就労支援の充実							
①学生・若者の就職支援							
115	企業説明会、就職面接会、保護者セミナー等の開催				■		○
116	静岡U・Iターンサポートセンターによる個別相談・セミナー等の開催				■		○
117	大学訪問、学内企業説明会の開催				■		○
118	インターンシップに係る企業向けセミナー、学生向けセミナー、マッチング会の開催				■		○
②経済・雇用情勢に対応した就職支援							
119	しずおかジョブステーションによる就職相談、セミナーの開催、職業紹介				■	■	○

対象とする年代	■核となる対象年代	□影響のある年代	乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期	進捗状況	主な取組の進捗状況
基本方針2 ニート・ひきこもり・不登校等の困難を有する子供・若者やその家族への支援 2(1)抱える困難の複合性・複雑性を踏まえた支援の充実 2(1)ア 関係機関・民間団体との連携による支援体制の整備 ①ネットワークによる支援体制づくり									
120	静岡県子ども・若者支援ネットワーク(子ども・若者支援地域協議会)会議の運営		■	■	■	■	■	○	
121	静岡県ひきこもり対策連絡協議会の運営			■	■	■	■	○	
122	圏域自立支援協議会の運営					■	■	○	
123	市町要保護児童対策地域協議会の運営		■	■	□			○	
②民間団体等との連携による支援									
124	ふじのくにアイマップの作成・配布			■	■	■	■	○	
125	不登校、ひきこもり等の悩みに個別に応じる合同相談会の開催			■	■	■	■	○	
2(1)イ 相談体制の充実 ①個々の状況に対応する相談窓口の充実									
126	家庭支援電話相談の実施(子ども・家庭110番)		■	■	□			○	
127	思春期健康相談室の運営				■	□	□	○	
128	こころの健康についての電話相談の実施(こころの電話等)				□	■	■	○	
129	男女共同参画センターにおける相談の実施					■	■	○	
130	総合教育センターにおける教育相談の実施		□	■	■	□	□	○	
131	少年サポートセンターによる相談対応 ※6～19歳		□	■	■	□		○	
②学校教育における相談体制の充実									
132	こころの緊急支援チームの派遣			■	■			○	
133	私立学校へのスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置促進			■	■			○	
134	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置			■	■	■	■	○	
135	スクールカウンセラー連絡協議会の開催			■	■	■	■	○	
2(2)困難な状況ごとの支援 2(2)ア ニート、ひきこもり、不登校等の子供・若者の支援 ①働くことに悩みを抱える若者の職業的自立支援の推進									
136	しずおかジョブステーションにおけるカウンセリング対応					■	■	○	
137	地域若者サポートステーションとの連携					■	■	○	
②ひきこもり対策									
138	ひきこもり支援センターによる電話・来所相談等の実施			■	■	■	■	○	
139	「居場所」による社会参加に向けたプログラムの実施			■	■	■	■	○	
140	青少年交流スペース「アンダンテ」の運営				■	■	■	●	
③不登校、中途退学者への対応									
141	不登校未然防止に向けた小中連携推進			■	■			○	
142	適応指導教室における自立支援調査研究連絡協議会の開催、市町教育委員会生徒指導担当者連絡会議での研究成果の報告、研究成果の普及啓発のためのリーフレットの作成・配布			■	■			●	
143	定時制生徒支援、外国人生徒支援にかかる事業実施				■			○	
144	高等学校生徒指導主事研修会における地域若者サポートステーション等の周知				■			●	
145	地域若者サポートステーションの高校への出張相談の対応				■			○	
146	高等学校卒業程度認定試験の実施				■	■	■	○	

2(2)イ 障害のある子供・若者の支援									
①特別支援教育の充実									
147	特別な支援を必要とする児童生徒の個別的教育支援計画、個別の指導計画の作成・活用		■	■	■	□	□	○	●
148	小中学校への非常勤講師の配置			■	■			○	
149	高等学校への学校支援心理アドバイザー配置				■			○	
150	「交流箱」制度の周知・準備、「交流箱」を活用した交流及び共同学習の実施		□	■	■	□		○	
151	各地区就業促進協議会の開催			□	□	■	■	○	
152	特別支援学校への就労促進専門員の配置			□	■			○	
153	高等学校における通級による指導による指導の制度化に対応した取組の推進				■			○	
②発達障害のある人に対する支援の充実									
154	発達障害者支援センターによる専門的相談、助言の実施、地域課題を考慮したセンターの配置		■	■	■	■	■	○	
155	開業医等を対象とした発達障害に関する専門講座、研修会の実施		■	■	■	■	■	○	
156	市町における児童発達支援センターの設置促進		■	□	□	□	□	○	
③障害者スポーツと文化芸術活動の振興									
157	東京2020パラリンピックに向けたアスリート支援、その後の支援の継続						■	■	○
158	障害者スポーツ応援隊の派遣						■	■	○
159	静岡県障害者スポーツ大会(わかふじスポーツ大会)の開催						■	■	○
160	静岡県障害者芸術祭の開催						■	■	○
161	関係団体と連携した障害のある人の文化芸術活動の支援						■	■	○
④就労支援の充実									
162	「障害者就業・生活支援センター」による日常生活等の相談支援、就職希望者・雇用主への助言						■	■	○
163	「障害者働く幸せ創出センター」による授産製品のブランド化、職域拡大に向けた農福連携の推進						■	■	○
164	県と市町が連携した官公需の発注拡大						■	■	○
165	入所による就労訓練と生活訓練の実施					■	■	○	
166	個々の職業希望や障害に応じた多様な職業訓練の実施			□	■	□		○	
167	障害のある人のための求人開拓とマッチング支援						■	■	○
168	障害のある人の相談窓口である就労相談員配置と職場定着の支援						■	■	○
2(2)ウ 非行・犯罪に陥った子供・若者の支援									
①少年の非行防止の推進									
169	学校警察連絡協議会の開催 ※6～19歳		□	■	■	□		○	
170	スクールサポーターの配置 ※6～19歳		□	■	■	□		○	
②非行少年の立ち直し支援									
171	少年警察ボランティアとの協働による農業等の各種体験活動の実施 ※6～19歳		□	■	■	□		○	
172	大学生サポーターの運用 ※6～19歳		□	■	■	□		○	
2(2)エ 子供の貧困問題への対応									
①児童生徒の状況に応じたきめ細かな学習支援									
173	生活困窮世帯の子供への学びの場の提供、放課後等学習支援の実施			■	■			○	
174	高等学校等教育奨学金や母子父子寡婦福祉資金など、修学にかかる貸付制度の実施				■	■		○	
②保護者の就労支援									
175	生活困窮者、生活保護受給者への就労支援員による支援		□	□	□	■	■	●	
176	ハローワークとの連携による就労支援		□	□	□	■	■	●	
177	母子家庭等就業・自立支援センターによる生活や養育費相談、就職先の開拓、無料職業紹介などの就業支援		■	■	■	■		○	
178	高等職業訓練促進給付金等による就職に有利な資格取得支援		■	■	■	■		○	
③適切な養育環境確保のための経済的支援									
179	生活保護や児童扶養手当等の支給		□	□	□	□	□	○	
180	所得連動返還型奨学金制度、給付型奨学金など新たな奨学金制度の周知啓発					■		○	
181	生活福祉資金など自立を図るための貸付制度の周知		□	□	□	□	□	○	
182	ひとり親家庭の放課後児童クラブ利用料を軽減する市町に助成			■				○	

対象とする年代 ■核となる対象年代 □影響のある年代		乳 幼 児 期	学 童 期	思 春 期	青 年 期	ポ ス ト 青 年 期	主 な 取 組 の 進 捗 状 況
主な取組の進捗状況							
◎ 前倒しで実施 / 想定を上回る実績・成果がある(含:見込み)							
○ 計画どおり実施 / 概ね想定どおりの実績・成果がある(含:見込み)							
● 計画より遅れている / 想定を下回る実績・成果(含:見込み)であるため、より一層の推進を要する							
2(2)オ 外国人の子供の教育の充実							
①円滑な就学の支援							
183	不就学実態調査の実施、多言語による就学案内資料の市町への提供		■				○
②外国人の子供への教育の充実							
184	日本語学習教材や日本語能力検定受験料などへの助成		■	■			○
185	外国人の子ども支援関係者ネットワーク会議の開催		■	■			○
186	義務教育に準じる教育を行う私立外国人学校(各種学校)の運営費への助成		■	■			○
187	外国人児童生徒相談員、外国人児童生徒スーパーバイザー等の任用・派遣		■	■	■	■	○
188	初期日本語指導カリキュラムの活用		■	■	■	■	○
189	高等学校入学者選抜における外国人生徒選抜の実施			■			○
190	「外国人生徒支援事業」の実施			■			○
2(2)カ 自殺対策							
①多様な主体との連携による自殺対策の推進							
191	自殺対策ネットワーク会議の開催による情報交換・事例紹介・グループワークの開催		□	■	■	■	○
192	「こころの電話相談」の実施、「いのちの電話」の支援		□	■	■	■	○
193	9月の自殺予防週間、3月の自殺対策強化月間における街頭啓発、自殺予防講演会・心の悩み相談会の実施		□	■	■	■	●
②若年層に重点を置いた自殺対策の推進							
194	「若者こころの悩み相談窓口」等による相談対応の実施		□	■	■	■	○
195	SNSやインターネットの検索連動広告等を活用した相談窓口の周知		□	■	■	■	○
196	若年層を対象とした「こころのセルフケア講座」の実施		□	■	■	■	●
③早期支援につなげる人材の養成、資質の向上							
197	県・市町・関係機関との連携によるゲートキーパー養成研修の開催			□	■	■	○
198	民間団体等のゲートキーパー養成事業に対する支援				■	■	○
199	企業の労務管理者を対象とした自殺防止対策等に関する研修の開催				■	■	○
2(3)子供・若者の被害防止・保護							
2(3)ア 児童虐待・DV対策の推進及び社会的養護を必要とする子供への支援の充実							
①児童虐待・DV防止対策の推進							
200	「189」や「思いがけない妊娠相談窓口(妊娠SOS)」による相談対応、保健師等による訪問等の実施		□	□	□	□	○
201	市町子ども家庭総合支援拠点設置への支援		□	□	□		○
202	児童虐待対応力を向上する研修の実施等による児童相談所の体制強化		□	□	□		○
203	民生委員・児童委員活動の支援		□	□	□	□	○
204	DVIに関する広報啓発活動、婦人相談員の配置、市町DV防止ネットワークの設置促進				■	■	○
205	デートDV防止の啓発			■	■		○
②児童福祉施設・里親等で暮らす子供への支援の充実							
206	児童家庭支援センターへの里親支援業務の委託、施設の小規模ユニット化	■	■	■			○
207	施設等を退所した児童の自立支援			■	■		○
208	大学等修学支援の実施			■	■		○

2(3)イ 子供・若者の福祉を害する犯罪対策							
①子供の性犯罪被害に係る犯罪対策							
209	子供の性被害根絶プログラムの推進 ※6~19歳	□	■	■	□		○
②犯罪被害者等に対する支援体制の充実							
210	犯罪被害者週間における講演会・キャンペーンの実施			■	■	■	◎
211	性暴力・性犯罪被害者支援センター設置(2018)、管理・運営(2019~)			■	■	■	◎
基本方針3 子供・若者と共に育ち合う地域づくりの推進							
3(1)地域全体で子供を育む環境の整備							
3(1)ア 子育て・家庭教育への支援							
①社会全体で子育てを応援する気運の醸成							
212	「ふじさんっこ応援隊」参加の促進・活動の拡充、県民への周知	■	■	■			●
213	「しずおか子育て優待カード事業」協賛店舗の拡充、県民への周知	■	■	■			●
214	老人クラブと連携した世代間交流の促進					■	○
②働きながら子育てがしやすい環境整備、保育・子育てサービスの充実							
215	経済団体と連携したイクボス養成講座等の開催	□	□		□	■	●
217	保育所、認定こども園、放課後児童クラブの整備等の促進	■					○
218	「地域子ども・子育て支援事業」の円滑な実施促進	■	■				○
219	放課後児童クラブ等の時間延長と子供の生活環境改善の促進		■				○
③家庭教育の支援体制の確立							
220	家庭教育支援員の養成とフォローアップ講座の開催	□	□	□	■	■	○
221	家庭教育支援チームによる活動の推進	□	□	□	■	■	○
3(1)イ 地域ぐるみで行う教育の推進							
①家庭・地域との連携による開かれた学校づくり							
222	コミュニティ・スクール研究協議会の開催・研究と成果の発信	□	■	■			○
②地域の教育力の向上							
223	すべての学区において地域学校協働本部の設置を促進、活動支援	■	■	■	■	■	○
224	人づくり地域懇談会の開催	■	■	■	□	□	●
225	地域コーディネーター養成講座の開催	□	□	□	□	□	○
226	地域と学校の連携・協働に関する研修の実施	□	□	□	□	□	○
227	通学合宿実施箇所数の拡大・団体への支援		■	□	□	□	●
228	防災体験合宿の広報等未実施団体への働きかけ		■	■	□	□	●
230	「しずおか寺子屋」の拡大(2020~)		■	■	■	□	○
231	地域の青少年声掛け運動の展開		■	■	□	□	●
232	賀茂地域教育振興センターにおける教育の充実の支援	■	■	■	■	■	○
3(2)子供・若者の社会参加・参画の機会の充実							
3(2)ア 地域社会との関わり合いの促進							
①地域についての学びの充実							
234	地域学の全県立高校における実践(2019~)			■			○
235	ふじのくに地域・大学コンソーシアムによる地域学講座の提供			□	■		○
②社会貢献活動の推進							
236	学校防災推進協力校による実践研究の成果の普及			■	■		○
237	「防災教育推進のための連絡会議」の開催			■	■		●
238	児童生徒等の地域の防災訓練への参加促進			■	■		●
239	ふじのくにジュニア防災士養成講座の開催			■	■		◎
240	県社会福祉協議会が行う学校・地域等と連携した福祉教育の推進への支援			■	■		○
241	県ボランティア協会が行う青少年ボランティア育成等への支援				■	□	○
242	高校生を対象とした献血セミナーの実施 ※15~18歳			■			○

対象とする年代 ■核となる対象年代 □影響のある年代		乳 幼 児 期	学 童 期	思 春 期	青 年 期	ポ ス ト 青 年 期	主 な 取 組 の 進 捗 状 況
主な取組の進捗状況							
◎ 前倒しで実施 / 想定を上回る実績・成果がある(含:見込み)							
○ 計画どおり実施 / 概ね想定どおりの実績・成果がある(含:見込み)							
● 計画より遅れている / 想定を下回る実績・成果(含:見込み)であるため、より一層の推進を要する							
3(2)イ 子供・若者の力の活用促進							
①子供・若者が力を発揮できる機会の充実							
243	地域に根ざした青少年指導者の級位認定取得の推進				■	■	●
244	青少年ピアカウンセラーの養成・活用		□	□	■	□	○
245	青少年活動団体が行う青少年リーダー育成への支援	□	□	□	■	■	●
246	行政と若者のコラボレーションによる広報(フェイスブック、ツイッター等)の実施				■		○
247	若者または若者団体の研修会への招聘及び社会的評価				■	■	●
②意見表明の機会の確保							
248	わたしの主張の推進			■			●
249	審議会等への若者参加の推進	□	□	□	■	□	○
250	教育委員会ホームページの充実とフェイスブック等による情報提供		□	■	■	■	○
3(3)子供・若者を取り巻く社会環境の整備							
3(3)ア 有害環境対策の推進							
①良好な社会環境の整備							
251	携帯電話等による有害情報の閲覧防止措置の推進	□	■	■	■	□	○
252	青少年を保護する立場にある成人を対象とした研修の開催	□	□	□	□	■	○
253	学校警察地域連絡協議会の開催	□	□	□	□	■	○
254	優良図書類の推奨や有害図書の指定	■	■	■	■	□	○
3(3)イ 犯罪等の被害に遭いにくいまちづくりの推進							
①自主的防犯活動の促進・支援							
255	防犯まちづくり講座の開催、街頭キャンペーンの実施、パンフレット等の配布		■				○
②子供・女性の犯罪被害防止活動の推進							
256	子供の体験型防犯講座の講師養成		■				○
257	インターネット上に氾濫する違法・有害情報による犯罪被害防止を図るためのサイバーパトロールの実施			■	□	□	○
3(3)ウ 誰もがいきいきと働ける環境づくり							
①誰もが働きやすい職場づくり							
258	企業へのアドバイザー派遣・広報紙の発行				□	■	○
259	働き方改革セミナー、静岡県働きやすい職場づくり推進公労使協議会等の開催				□	■	○
②安全・安心に働ける労働条件の確保							
260	企業表彰・好事例の情報発信				□	■	○
261	労働法セミナー・労働相談の開催				□	■	○
262	県の契約制度のあり方検討、関係機関等との調整、取組の実施				□	□	○

※ 86、97、100、216、229、233の事業は終了した。